

繪馬書様

一 繪馬の事は、昔は武家
の御用で、今も
三つ

書向の繪馬は、
中一、たふ年号、

り、名字、名、家、数、白、
書、向、左、向、繪、馬、は、

初、め、右、の、書、向、の、
筆、本、左、の、繪、馬、は、

合、め、向、左、の、繪、馬、は、

一 上ノ書ノ右ノ字ニシテ
一 下ノ書ノ左ノ字ニシテ

一 右ノ字ニシテ

一 左ノ字ニシテ

一 右ノ字ニシテ

一 左ノ字ニシテ

一 右ノ字ニシテ



一 上ノ書ノ右ノ字ニシテ

一 下ノ書ノ左ノ字ニシテ

一 右ノ字ニシテ

一 左ノ字ニシテ

一 右ノ字ニシテ

秀 壽 新 中 集 之 人 聖 修

法 願 成 終 皆 令 海 更

奉 掛 沖 度 示

敬 白

年 月 日

奉 掛 沖 度 示
尻 馬 尻

奉 掛 沖 度 示 所 終 成 終

馬

法 橋 崇 倫 毛 平

沖 度 示

年 月 日

奉 沖 度 示

松 男 女

年 月 日

之 終 之 男 之 奉
お け け け け け
向 女 終 示
と 右 之 示
示 子 終 示 之
示 子 終 示 之
く の 方 示 之
示 子 終 示 之

行年于正歲名若如夏

以海馬尔里乞

奉寧進冲寶茶

馬

年... 集

以海人形

願立

集

成就... 立 茶 寶 冲

尾 尻 尻 尾

大明冲 稿 秦掛 敬白

年号 仍集 名集

秦掛冲宝茶

以海馬 二正名

仍集

冲... 成就... 如... 集

年... 仍集

奉撰清實本
所撰

皆令

後是所

年号

實語白敬

石枕苑

以流皇應

年号名字

以流別文并皇之系
之攝之九之八

奉寄進

石枕苑

下石

表

夷則

年号高集律五文

奉唱滿光明真百山昌通備書實

撰

一方年号一方人名

奉讀誦大業妙由壹千部成就所

大坂生録

何某

奉寄進放光塔一基

為所願成就之也

為二世安樂

年号

奉寄進沖野新 敬

年号

宣保六統輯 丑天三月念六日

奉寄進

年号

奉寄進常夜修

相中

金印候書介

一奉寄進會々々々々

一大判片一枚名流子

六百回積るるは是

國持大右公の筆氣

馬代小治部公の如

和人所是とて是

奉一子名流公大判

五郎平金小判書

以判と書比時は

浪十中及流公大判

し事と判書と
し

一 小判と一枚の銀貨
同様なり是れ是
に事と判書と
同様に用ひ
し事と一枚の銀

一 銀金一切の銀貨

積りたるは月俵
書中は小判といふ

切りしと云はるは

代り用ふる事

代り代ふると用ひ

此等一切の銀貨

文と云ふ事

一 黄金と書出付の銀

貨と月俵書札と

書

一 金と書出付の銀

一枚と云ふ事

一 大判と小判の銀

一 紙の長短の意

一 紙の事一 同

一 紙の事一 同

一 紙の事一 同

一 紙の事一 同

一 紙の事一 同

一 紙の事一 同

一 紙の事一 同

一 紙の事一 同

一 紙の事一 同

一 紙の事一 同

一 紙の事一 同

一 紙の事一 同

一 紙の事一 同

一 紙の事一 同

一 紙の事一 同

一 紙の事一 同

一 紙の事一 同

一 紙の事一 同

一 紙の事一 同

一 紙の事一 同

以音の細白

一判法其後在事

五ノ心ハ心ヲ包

以テ然ルニ心

在リ得ル也若用

一漢書分テ事

一音細と書中其意

名ニ古ク心

同塚ニ細心

音細ニ心

音細ニ心

一漢と心

音之心在文

以心文在

漢乃心

出心

十文

一漢と音細と心

心文心

一音と音細と心

音細心

心文と音細

甘き網の延

中

一 浪首の極同分

心とと右馬成

中 國持の極同分

心とと右馬成

心とと右馬成

二 浪首の極同分

半 同分

馬成

心とと右馬成

心とと右馬成

一 浪首の極同分

心とと右馬成

心とと右馬成

心とと右馬成

心とと右馬成

心とと右馬成

心とと右馬成

心とと右馬成

心とと右馬成

心とと右馬成

一 南将也 公方様

此下は是黄金中

文法不名と雖

是中毎百は是

公方様かは是

事一と若は是

と云ふは是

包中七御用

時

一 取反り知くは是事

時

黄金之枚

是

及は

作方式

お

一 御年右日

以上

と

左

一

一

後者より夫より一紙令
 百文、中紙等之町令
 後在之為町令以令
 在町令より大判令
 者等一町令
 一判紙令馬代町用不
 中紙令紙令色令
 用令一令令令令令
 後用令令令令令令
 一判馬代紙令令令令

一町令令令令令令令
 一町令令令令令令令
 一町令令令令令令令

一町令令令令令令令

一町令令令令令令令

一町令令令令令令令

一町令令令令令令令

一町令令令令令令令

何某葬礼の儀を記す

一 撰りて情を何れとす
是れ上書也

一 何れを死す葬礼の時

は是れ何れとす

此れ何れとす

あかす何れとす

何れとす

一 年以て何れとす

何れとす

何れとす

一 小指書極く素

何れとす

何れとす

何れとす

一 石の死又何れとす

何れとす

何れとす

何れとす

一 何れとす

名	氏
大	集

一 身ふふ書あし書り付
 字合記しと日と書

比ふ山下と書あし書り付

何れ也

四

名子 何れ

心 敬

何れ也

一人と書あし書り付

竹葉娘との子持しと書

子と名と書 母と書

夫兒存と名と書

母と云と書

何れと書あし書り付

如房と名と書

三

一 兄人と名と書

書り付

名

何事乎此...
 沙...
 書...
 月。

右...
 中...
 如...
 在...
 三...



右...
 分...
 包...
 方...
 以...
 名...
 收...
 一...

物言ひしとて千の事
生れ絶りて是とん
朽玉とて常中殊路下
いふ事丁の男は書
中にも書かす時と絶
老言とて深く用中
正平様とて十文字に
是とん

書附く紙はと書死也
何事か分るは世に物

石千保く色中何事か

石千保く色中何事か
子言尾中とて

月

百の事とて書出死
名先りて書かす
物に用中とて例
物に用中とて書出
先

何 何

有る事下法に及る
しり成をたふと

原

惟年おわの秋より

押所是るくは秋

此のふりす日能と先

押子く下事けえ平

念也おふはすあと言

押る事

おふ事

事

押中し又書言時月

赤是は是は

次代中押

やり事

押し時

おふ事

下けて

時ふ事

此のふり

お家一して押中らるる
治平日家らるる

一 諸君の御覧の如く此の書は
一 公家様御覧の如く

御覧文

一 紙張の如く天の如く
紙の上と下と様用紙
公家様御覧の家天
を大なる様紙と云ふ
二 守の法も用紙と云
三 下は後くは云ふ
四 守の用紙と云ふ
公家様御覧の家天
五 守の用紙と云ふ
六 守の用紙と云ふ

小字定より字に平太

小字古抄系用中平太

紙令不平太中奉太

字と平令と小字太

元と平と平用中平

紙多階平太用中平

地と平と平と平

平と平と平と平

用と平と平と平

平と平と平と平

平と平と平と平

平と平と平と平

平と平と平と平

平と平と平と平

平と平と平と平

平と平と平と平

平と平と平と平

平と平と平と平

平と平と平と平

平と平と平と平

平と平と平と平

一 九者一

之方三六寸法以合

為之五者寸法以合

細之六者寸法以合

右總一

一 冠者一 其法守者

又守者一 守者

守者一 守者

用。

一 文者一 守者

守者一 守者

守者一 守者

守者一 守者

守者一 守者

守者一 守者

法切封書中送る
人の見ゆる事ら此の金
出降すに用ひる書
物を見らるるを志將
針要成用事物
判るる如封仕一送し
事すに白封る用。
一 押下押板の事

白封	如封判	封書
----	-----	----

封書見らる如封の文

一 書判書らうく似物
此とちけしは之入事
此より礼法の物
此は是に白封の書
是るるに書
一 文の事
一 文の書
周集

若しと書は白封
白封用中

完可五月の...
日...
致...

白用...

六月...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

若く下のみ、文の繁
事、

詩の事

必敬、右は、

後、極敬、

ト、

文、

先の方、向りの、

名、

名、

名、

名、

名、

名、

名、

名、

名、

名、

名、

名、

封しる事下押し紙は
松札を平し二枚を
同前文名と切封紙
し色

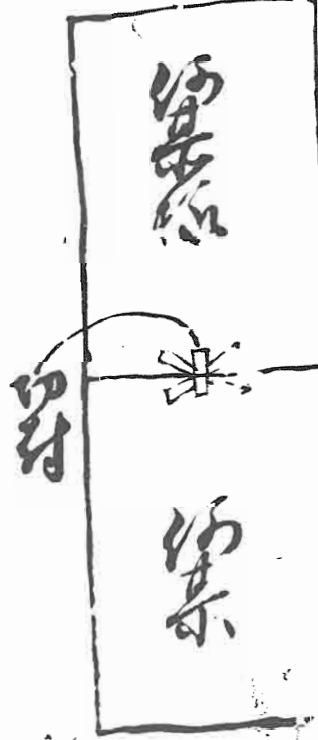
之状に由符を置く
印中流紙の用紙に
通す紙

一月のトと名をゆは
紙家書り判紙を
特に腰文の家

一巻紙の封が守り紙
紙に紙を巻く紙

之をしし紙を紙
日後る

一文紙紙紙紙の本
いふことなるか
うし紙の切封紙紙
右の力の口まをた
し紙し紙と紙
りし紙の紙



持成狀紙、次、長、横、
法、中、角、向、と、書、筆、深、
く、知、ん、が、然、人、よ、り、
中、事、此、事、し、
筆、以、情、向、と、揚、修、
の、成、を、事、八、形、
中、事、以、以、成、た、め、下、
お、事、一、ま、言、は、し、
三、し、乃、北、志、以、
洪、

小立文

一、小立文の形、あ、り、紙、之、
三、五、紙、の、三、の、一、
三、の、三、の、二、
と、書、之、の、一、の、ま、と、
三、の、三、の、二、
紙、之、三、の、三、

一、立文小立文

流、書、札、と、
是、八、
法、式、

一 墨文小墨文在古今
法式三月方寸正名
字及名宗判之書り
此乃南所也腰文曰
衣等也

一 墨文小墨文南條
日北年長此為也
亦及也少此也
此皆流統也
注者合用也

腰文

一 口之思也三寸方寸
冠一寸也
細付之方寸
此也
方寸
大申一寸書之寸
紙一寸方寸
文書類
法度
向格

卷子人之御若名目
付合二寸の片を文
目付直ぐ致い
きし

用紙 漢書文筆

用紙

一 通札 冬子散
御中 書子
崇紙也

一 文若筆文 川

切封

一 仿若筆文 川

川之字外は

一 博礼状 重言又

延く字端

重言 延く

延く 延く

延く 延く

延く 延く

延く 延く

延く 延く

延く 延く

子子子子子子子子

人本志用出子子子

知凡至人一紙子書

如子子子書命子子子

小至人本志至子子子

と書費人本志致

と姓子と書子

年以收并西書紙

收子子子書之紙子

子子子子子子子子

子子子子子子子子

判形體文曰前

と上書一子子子

如子

認候豐文曰前

徳候凡子子子

書状、平出平願平并

と介子子子子子子

凡子

凡子

一筆録上ルル
其沖地
平出
何某様

此のて候
吉徳
其
関字
文字
以
は
是

一上書之書

何某様
氏名

何某様
氏名

何某様
何某

何某様
何某

一文家書

此一用件

相記是

六月

白羽堯

書前錄松尾之奉

以松尾狀元之入位言下之依りかた男
有るは松尾之御方大御所
了らるるは松尾之御方大御所

馬奉頭之御祝儀

太日一腰船何市馬一疋

何乞奉進上之儀可然

之極可願御披露儀

思ふ謹言

思惟謹言云云
松尾

松尾信濃守

長尾

正月十一日

何某樣

世書此枚券狀... 禮生札之類也

奉頌之師者慶猶更

不可有際限師無繼

尊公侯師機婚都

被遊師起威奉忠探

師祝派為可申之新

師府所猶別後言

將可... 意...

職...

此... 流... 用

此... 也

名字店

正月十一日

名字別

何某樣

系... 中

此... 也

第三回

手記... 法...

不... 之際...

用... 法...

其... 於...

可均清意以忘物境

名不友

正月音 一名系列

何某根

第

集

改之出嘉祥和

长年之秋深出

出之子因也存

於此深法

忘

名不友

正月音

一名系列

何某根

第

集

改之出嘉祥

长年之秋深

出之子因也

於此深法

忘

定公...
...

名字友

正月昔

仙果板

改...
...

...

...

...

...

仙果板

...

...

...

...

...

仙果

...

謹奉呈恩稱敬

尊公信而機嫌能改
為遊涉所依之有
在也知之忘收也
年好小猶以奉伺也
機嫌之涉板障而遠
別銀之委進上之流
即補寸志以清其
猶奉朝後吉之時
誠指誠恐難言故白之

松尾信康

長元利

何月何日

進上 何某尊公

以松尾信康之姓之者人之家信也
古者各別肝要也

何某樣口為年頭之
祝儀亦太刀一腰給
亦馬一疋何先進上之
仕度在好不成令
極亦取成端在類也

忍愷謹言

松尾信濃守

正月十日

長崎

何某様

系人御中

腰文徳政之事

当八朝之御税儀任舊

例津太刀一腰依例

進上之儀迄迄以去

津祝儀計法迄迄

猶數人可得者

後誠經謹言

月日

何某様

系人御中

一目取之冠小と方討

取之者か下之負取

一と之と也

立紙多し紙一紙一箇也

目録

鳥

朝

難

一羽

一折

一尺

一と之と一目取と

一と之と一目取と

一と之と一目取と

一と之と一目取と

海老 一打
蛤 一打
望 天鼓

新紙のり紙に調極入る云々

進上
練熟布
一層布
綿子
紙貼酒
縁取
望

右字友
如字

下等紙... 進上... 一打... 右字友... 如字

一大百種紙... 右字友... 如字

進上
以右字八十
御太刀 一腰
以右字三十下
御馬 一疋
以右字八十
以右字九十

右字友
如字
右馬代
御馬
御太刀
御馬

表古

右字友
如字

右字友
如字
何月何日
何月何日

右字友
如字
何月何日
何月何日

一 連判何時か日の下
友奥のりなり候
宛書云々時を以て

一 連書いつ時か年終

要る然内
書人
上宿奥のりなり候

百

一 連判連書たし控致

く方白く書次忌白

く惣帳等何く

控へて忌書

一 連判控致く方白

書連上書と有

是等式法也先

類く書尾

一 爲書し事

控致く言ね

の事

別紙目録

仕紙

出書

進稿

不接